

# 神杉自治連だより

## 第21回神杉大田植

令和8年6月14日(日)

開催します



神杉地区の稲作文化の伝統

を追体験し、先人たちの知恵と苦勞を感じ、併せて伝承していくことを目的とした神杉大田植は、今年第21回を迎えます。それに向けて2月9日(月)には実行委員会を立ち上げ、開催要項(案)・役員選出・各専門部会構成(案)などをご協議いただき

ます。案としては、今年も神杉小学校全児童が登校日となります。1・2年生は上級生のパフォーマンスを見学し、3・5年生が体験田植えで圃場に入ります。6年生は大人のサゲ衆に加わって一緒にサゲを披露し、4年生は、代みて行事でたくさんの方の前で銭太鼓を上演します。全学年が何らかの形で大田植に参加し、地域と一体となって盛り上げてくれます。地域からも小学校へ出向いて、大田植当日までに米作りの学習や田植えの練習をサポートします。

今年も花牛は3頭出場の予定です。

大田植の花形でもある早乙女さんは地区内から

40名募集し、魅せる大田植を目指します。小学校3・5年生の保護者の方へも広く募集をさせていただきますので、よろしく願います。



写真コンテスト、大田植産もち米予約も引き続き行います。その他実行委員会で決定したことや部会で決定したことなどは、来月からの自治連だよりでご報告させていただきます。

神杉大田植は、地域の多くの方々のご協力なくしては開催できない一大イベントです。神杉地区内はもとより地区外からも大勢のお客様がいらっしやいます。神杉の総力を結集して今年も成功させましょう。皆さまのご協力をよろしく願います。



## 市長と話そう(市政を語る)

### わくわく講座1月度開催



1月19日(月)、わくわく講座を開催し、市長との懇談を行いました。最初に市長から、今年1年健康で良い年になることを祈念して年頭のご挨拶があり、今年の思いは漢字一文字で

『結(ゆい)』。みんなで繋がり、新たな価値を生み出し、『稼ぐ力を強化し、税収を増やしていく』とのことでした。

続いてその思いをもとに市政の現状や、今後について報告されました。

特別交付税、ふるさと納税等が増加し、市債については減少傾向にある。そして、今年のように財源を生活に生かしていくかという中で、三次藩札(11,000円/人)の配布や、学びの再構築、シティプロモーションの推進、観光の振興など、未来に向けての投資をしっかりと行っていくとの話をされました。

その後、講座生からの質問時間に入り、公共交通『のるーと三次』についての質問がありました。神杉など市の周辺部まで対象にして欲しいとの要望があり、市長からは実証実験の段階ではあるが、実現に向けて検討していきたいとの回答を述べられました。

また、市内の開業医が減少しているとの意見が出され、三次市としては、新たな医療機

関には補助金を拠出するようにしている。病院がなくなることは防いでいきたいとの回答でした。

また、鳥獣被害に対して、個体数を30年前までに戻すべき。そのためには捕獲の報奨金額を増やして、捕獲に対するモチベーションを上げてほしいとの意見がありました。市長からは、三次市が近隣市町より報奨金が低いことは認識している。期待に応えられるように対応したい。との回答がありました。

市長と対面での懇談はとても有意義です。来年度もわくわく講座へお越しいただきたいとお願いし、快く了解をいただきました。

せつかくの良い機会なので、6月(予定)から始まる神杉わくわく講座へ是非入会いただき来年度の市長懇談へ多くの方の参加をお願いします。

わくわく講座は今回の市長懇談の外にも、市外研修旅行や健康に関する講座、クリスマスなどのお楽しみ会などを企画しています。来年度の企画はこれからですから、ご希望があればお知らせください。できるだけご希望に添えるよう努力してまいります。

## こぎり体験のお手伝い

### 子ども学び応援団

1月15日(木)、尾首山憩いの森づくり実行委員会(委員長 三原和美さん)では、神杉小学校からのこぎりの使い方の手伝いの依頼を受け、小学校3年生を対象に、のこぎりを使った工作を一緒に行いました。



まず児童がそれぞれイメージした工作物のパーツ作りから入り、板状の木材にあらかじめ線で印を付けていたところを、

のこぎりで切りました。最初はのこぎりを持つことすらぎこちなかったのですが、憩いの森の実行委員さんから持ち方や押さえ方、力加減などのコツを教わり、板状の木材を縦、横、斜めに向まく切れようになりました。

最後に切ったパーツを組み合わせ、糊付けをして完成しました。剣の形をしたものや、鶴に見立てたもの、本棚などそれぞれ個性的な作品が出来上がりました。子どもたちはもつとたくさん作ってみたいと、とても意欲的でした。

今回ののこぎりの依頼のほかにも、神杉小学校から地域へ「**子どもの学び応援団**」の依頼がありますので、是非小学校へ出向いて子どもたちと一緒に楽しく交流してみませんか。

- ・ ミシンの使い方
- ・ 玉止め(裁縫)の仕方
- ・ お出かけの付き添い
- ・ 簡単な調理実習補助
- などなど

## 議員と話そう(議会報告・懇談会)

1月21日(水)、神杉コミュニティセンターで三次市議会主催の『議員と話そう』が開催されました。あいにくの天気で雪が舞い、寒さも強烈でしたが、議員7名(保実議員・鈴木議員

月橋議員・藤岡議員・宍戸議員・中原議員・掛田議員)が出席されました。

議会の進行で始まり、第一部は各委員会からの報告がされました。

総務常任委員会の重点テーマとして、地域公共交通である『のるーと三次』について報告があり、昨年12月から実証実験が始まり、今年4月から本運行され、現進行中の『くるるん』は廃止予定だそうです。対象区間は市周辺部で、神杉は対象になっていません。東部を含めた広域公共交通を要望していく必要があります。

教育民生常任委員会は、小中学校の再配置問題など、教育に関してあるべき姿を求めていくとのこと。産業建設常任委員会からは、地域農業や地域経済の活性化についてすすめていくとのことでした。

第二部のワークショップでは、鳥獣被害対策問題、学校や地域の繋がりなど、参加者の皆さんは活発にグループ討議をされ、持続的な地域活性化にどうつなげていくかが大それたことと認識を高めました。短い時間でしたが、有意義な議会報告会となりました。



## エンジョイ卓球 始めました

昨春秋、友達と歳を重ね体力が落ちた話を聞いて、自治会館に卓球台があると聞いたことを思い出し、神杉でも卓球が出来たら良いのに

と話が盛り上がりました。

自治連事務所に相談すると、快い返事をしてくださり、早速に準備していただき、広報紙に案内とお誘いを載せてくださいました。

初日の1月15日(木)には、皆さん参加してくださるかとても心配しましたが、9名の参加(地区外3名)で、大喜びしました。

これも一重に事務局の皆様が温かく応援してくださったお陰です。

練習では、卓球している方はもちろん、そばで見ている方も終始大笑いの連続、時間の経つのも忘れて、あつという間に終わり。

「来て良かった。楽しかった。」と口々に言いながら帰りました。

皆さんも是非ご参加ください。待っていません。尚、シューズ、ラケット、飲み物は各自でご用意してください。

## 「球拾いもリハビリ」

### 笑いも元気の素に

文章作成者 **中**

※ 毎月第1・3木曜日

午後1時30分

自治会館2階 講座室

参加費 無料



## 第七十回神杉地区囲碁大会

今回で第七十回となる神杉地区囲碁大会が1月25日(日)、神杉コミュニティセンターで開催されました。

当日は朝猛吹雪だった為か参加者は5人。

ちよつと寂しい囲碁大会でしたが、熱戦が繰り広げられました。結果は、

優勝 松田 弘毅さん(4区)

準優勝 久保田義信さん(西酒屋)

3位 山下 和博さん(南畑敷)でした。

この囲碁大会の歴史を紐解くと、第1回目は昭和43年1月14日に参加者23名で開催されています。優勝者は山下 清氏(現8区1)でした。当初は年2回くらい開催され、囲碁が大変盛んに行われていたようです。

この歴史ある神杉地区囲碁大会が第100回を目指し、これからもずっと続いていきますようお願いしています。



## スキーツアー 行ってきました

1月25日(日)、朝から猛吹雪で、本当に今日スキーできる?と心配しながらバスに乗り込み、島根県の琴引フォレストパークスキー場に行きました。スキー場へ着く頃には吹雪は治まり、絶好のスキー日和になりました。

スキー教室希望の子どもたちは、毎年お世話になっている8区2の原田禎憲・美千代ご夫妻のご指導のもと初心者用のグレンデで基礎からしっかり教わり、少し高い所からでも恐る恐る滑って降りることが出来るようになり、緊張気味の顔が一気に笑顔に変わって、自信も付いてきたようでした。経験者の人たちは自分の好み



のリフトに乗って上がり、颯爽と滑り降りて来ていました。全部のコースを走破した人もおられ、とても楽しんでおられました。

スキーツアーのメリットは、移動やレンタル・リフト券が安価で予約の手間も省ける手軽さはもちろんですが、友達同士や家族ぐるみで参加して楽しめるチャンスです。今年には雪不足の心配も、インフルエンザなどの流行の心配もなく全てが順調で良かったです。また来年も行きましょう。



## 栄子ちゃんの集落支援員だより

寒い日が続きますね。体調はいかがでしょう。年々寒さが身に染みてくるように感じます。今年の寒さ対策で窓と障子の前に冷氣ストップあったかボードを立て掛けています。冷気の入りが違うので暖かく感じますよ。皆さんも防寒対策を何かされていますか? オススメの寒さ対策があれば教えてください。

今年になって空き家の問い合わせが1件ありました。

引き続き『空き家・空き地・神杉に住みたい方がいらっしやるよ』などの情報をよろしくお願ひいたします。

神杉地区集落支援員

福永 栄子

Tel 66-1323



## 2月 講座・行事・会議予定

- 11日(水) パン教室  
 12日(木) アンサンブル POCO (夜)  
 13日(金) パソコン カラオケ  
 14日(土) 東部地区民児協定例会 社交ダンス  
 15日(日) グラウンドゴルフ月例会  
 16日(月) 尾首山作業  
 17日(火) 三味線  
 18日(水) 書道  
 19日(木) 俳句 卓球 アンサンブル POCO (夜)  
 三役会議 尾首山シイタケ植菌 (3年生と)  
 20日(金) パッチワーク  
 21日(土) どんぐり会  
 22日(日) 神杉地区親善球技大会  
 24日(火) 三味線  
 25日(水) アンサンブル POCO  
 26日(木) 絵手紙 アンサンブル POCO (夜)  
 JA 女性部料理教室  
 27日(金) パソコン 生花 カラオケ  
 28日(土) 親子リトミック 社交ダンス  
 給食サービス



## 3月 講座・行事・会議予定

- 3日(火) 舞踊 三味線  
 4日(水) アンサンブル POCO  
 神杉まるごと相談・推進会議  
 5日(木) アンサンブル POCO (夜) 卓球  
 6日(金) パッチワーク  
 9日(月) わくわく講座



※ 2・3月は大田植専門部会や自治連の各種団体の年度末の会議が入りますので、施設利用希望の方は早めにご相談ください

**編集後記** 毎日寒い日が続いていますね。皆様体調はいかがですか。テレビのニュースを見てみると『顕著な大雪』と言っています。2018年の北陸地方の大雪被害を受けて実効的な対策が取れるような情報伝達を目的に2019年に制度化されたそうです。大雪警報の発表基準を一定量上回ると思われる時に「顕著な大雪に関する気象情報」が発表されるそうです。実際に初めて発表されたのは、2021年1月だそうです。本格的な春の近いことを励みに、もう少ししばらく寒さを乗り切りましょう。

栄

## 愛の灯

令和八年一月一日から  
 同月末日までに、次の方から  
 ご寄付が寄せられました  
 神杉地区社会福祉協議会へ



二十区 小吹 親様

(亡母) 小吹子志江様

紙面をおかりしまして

衷心より厚くお礼申し上げます

## 神杉地区親善球技大会 (ソフトバレーボール)

令和8年2月22日(日)  
 9:30～ 神杉小学校体育館

ソフトバレーボールで楽しんで日頃の運動不足を解消!! しましょう。

ご家族・お友だちを誘ってご参加ください。

初めての人でも全然OK!!

ボールはやわらかいので痛くないよ。

主催：神杉地区自治会連合会

(スポーツ振興部会)



訂正

先月の自治連だよりで、今年度主な行事の計画の第21回神杉大田植の開催日時に誤りがありました。正しくは6月14日(日)です。訂正してお詫び申し上げます。

## 山脈句会(二月)

賀状書く筆の穂先で字が笑う

広川テル子

初暦どこに飾るか迷ふなり

中本 好美

戻りたい昔の若さ初夢で

住田東洋男

初日さす山の稜線光々と

村上千津子

白くなり一歩ふみ出す背戸の道

高松 英子

初みくじ意味もわからず見ら結ぶ

田原 洋子

昇り龍あちらこちらでトンドかな

中藤 博文

